



# 社内コミュニケーション

充実した社内コミュニケーションや社員・家族の一体感を醸成するために、各種イベントやWebサイトを活用したコミュニティサイトの開設など、さまざまな機会や場を提供しています。

## コミュニケーション・デー

2005年12月から始まった「コミュニケーション・デー」は、月1回程度開催される社長をはじめとする役員および社員のための、会社・部門・役職を超えたコミュニケーションを図る催しです。2006年度は本社だけでなく、全国の支社支店で開催されました。仕事の後のひととき、くつろぎながら役員と直接話をする中で、会社がより身近に感じられるようになった社員も多いようです。

### COMMENT 参加した社員から

#### 静岡支店での開催

2006年11月、静岡支店で靱井社長とのコミュニケーション・デーが行われました。始めはみなさん緊張しているようでしたが、社長自ら社員の間を回られ、次第に楽しい会話や笑いが飛び交っていきました。また、社長が社員一人ひとりの話を熱心に聞かれ、質問や疑問に対して貴重なアドバイスをされていたのが印象に残りました。「静岡は営業・開発・保守の三位一体ができています。グループ会社の社員間やお客さまとの間の雰囲気もとても良いと思います」という言葉をいただきました。直接私たち社員と接していただいたことで、社長の思いを直に受け止めることができました。靱井社長の期待に応えられるよう、私なりに身近なことからがんばって取り組んでいきたいと思っています。このような機会を、ぜひこれからも続けていただきたいと思っています。



日本ユニシス  
静岡支店 業務推進室  
西尾 美香 (中央)

## 夏休み家族イベント

2006年8月、日本ユニシスグループ社員の家族(小学校高学年中心)を対象として、豊洲の日本ユニシス本社ビルで「夏休み親子イベント」を開催し、13家族計36名が参加しました。本社ビル内見学や近隣地域の探検に加え、「ITが人と社会にできること」についてわかりやすく学んでもらったり、ITを利用するうえでのルールとマナーを一緒に考えました。また、災害時の対応方法についても、子供たちを交えて家族で真剣に考える機会となり、盛りだくさんのプログラムをこなしながら、家族が会社を身近に感じることのできる1日を過ごしました。

### VOICE 参加した子供たちと社員の声

#### 子供の感想

- お父さんの働いている会社のビルや食堂やコンピュータ室を見られたのが楽しかった。
- 仕事の話聞いて、「いつも帰りが遅くてつまらないけど、大変な仕事をしているんだなあ」と思いました。

#### 社員の感想

- 携帯電話の使用上のマナーや注意点を具体的に教えることは難しいのですが、実際にメールを使用したレクチャーはずいぶん印象に残ったようです。
- 今回のイベントを通じ、家族の間でも会社や仕事の話をする良いきっかけになりました。

探検は4つの班に分かれて行動しました



「豊洲の街探検」のワンシーン。課題を探してGPS携帯で写真を撮って送信



通常は関係者以外入室できないコンピュータ室に特別に入って説明を聞く子供たち

## 社員・家族／OB・OG向けWebサイト

社員と家族ならびに日本ユニシスグループを退職された方々を対象に、毎日の生活をより便利に、充実させるためのお手伝いとして、日本ユニシス・ビジネスは専用Webサイト「.crew™(ドットクルー)」を開設しています。住宅や旅行、保険などに関する情報やサービス、給与・厚生・総務などについての総合的な窓口案内、日々の健康管理に関連する情報発信などをタイムリーに行っています。また、2006年からは本サイト上で、退職後も就業を希望する社員向けの派遣サービス「Ex∞ Mate(エクスメイト)」関連情報の提供を開始しました。退職後も、それまで培ってきた技術・ノウハウを活かせる派遣先企業(日本ユニシスグループを含む)を紹介するとともに、仕事や専門スキルを通じたネットワークづくりに貢献しています。

サイト開設以来、徐々に利用者も増え続けており、これからも「.crew」では社員と家族、退職された方の充実した生活やセカンドライフを応援していきます。



家族向けWebサイト「.crew(ドットクルー)」

## 女性専用コミュニティサイト

2006年7月に、日本ユニシスグループで働く女性社員同士の情報の交換や共有を目的として、イントラネットに女性専用のコミュニティサイトをオープンしました。

このコミュニティは、ハンドル名(ニックネーム)での登録制で、現在会員数は約290名となっており、“仕事と育児の両立”、“女性のキャリア形成”、“介護”などのテーマで意見を交換し合っています。

女性社員が何らかの問題を抱えた時には、一人で悩まずに積極的にこのWebサイトを利用して欲しいと考えています。さまざまな意見や情報を知ることによって、問題解決への近道が見えてきたり、同じような問題に直面した仲間や先輩たちの経験を参考にしながら、自分なりの方向性を見出し、前向きに取り組めるようになることを期待しています。



女性専用コミュニティサイト

## VOICE コミュニティ内での情報交換例

### 第二子の出産と仕事時間

**Q:**一人目は自分のことだけすればよかったのですが、二人目の妊娠出産となると、どうやって出退勤や育児時間をこなしていたか、非常に興味があります。うまく乗り越えた方のお話を聞いてみたいです。

**A:**二人は大変だけど、一人の2倍かかるわけではないですよ。

年齢が離れていると上の子が面倒見てくれるのでかなり楽。年齢が近いと直後は慌しいけど、成長すれば一気に楽に。喧嘩もするけど遊んだりもするのでママがべったり世話を焼く必要はありません。出産も育児も相対的には二人目は楽という説が多いようです。